



3年生、新たな未来へ旅立つ！

3月16日（土）に、第72回卒業証書授与式を挙行しました。本年度は、3年生133名が、本校を巣立ち、自分が決めた新しい道を歩き始めます。

3年生とは、昨年度、一緒に修学旅行に行きましたので、その時の思い出があります。また、最上級生として、体育大会や秋桜祭を盛り上げてくれたり、町内一斉ラジオ体操をリードしてくれたりして、大変頑張ってくれた学年です。これからも、それぞれの道を夢を抱いて、頑張りたいという願いを込めて、以下のような式辞を述べました。



【卒業証書授与の様子】

式 辞

長かった冬が過ぎ、春の訪れを感じるようになりました。

ただ今、133名の皆さんに卒業証書を授与しました。一人一人の顔に、卒業の喜びと旅立ちの決意が感じられ、大変うれしく思います。卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。

（来賓の皆さんへのお礼）

さて、卒業生の皆さん、中学校に入学して、3年の月日が流れました。ここで、自分の成長をかみしめるひとときを用意します。

（写真を見せながら）あどけない表情が残る、入学式の日です。大きな希望と少しの不安を抱きながら、登校したことでしょう。2年生の修学旅行。出発前は、ルールやマナーを守ることができるか心配していましたが、皆さんの態度は立派でした。班長を中心によく協力し、考えて行動してくれたことを記憶しています。レクリエーションで盛り上がったことも、よい思い出です。そして、3年生として迎えた体育大会。「一心不乱～己を信じ、仲間を信じ、心を一つに勝利をつかめ」というスローガンのもと、優勝をめざして頑張る姿は感動的でした。皆さんのおかげで、全校生徒の心がつながり、活気に満ちた体育大会でした。また、秋桜祭の合唱コンクールでは、さすが3年生という歌声を披露してくれ、会場が感動の渦に包まれました。この他にも、部活動や生徒会活動など、様々な活動を通して、本校をリードしてくれました。

今、中学校生活の一部を振り返りましたが、様々な活動の陰に、努力や苦労や喜びがあったことでしょう。中学校生活で経験した貴重な歩みをもとに、新しい扉を開いて欲しいと思います。

そんな皆さんに、はなむけの言葉を贈ります。それは、「夢を見るから、人生は輝く」という言葉です。皆さんと過ごした2年間、全校集会や始業式・終業式で、「夢」「希望」「覚悟」など、キーワードを提示して、次の話をしてきました。

将来、こうなりたい、こうありたいという夢を描き、努力する覚悟を決める。すると、「希望」という将来に対する明るい期待が生まれるという話です。しかし、実際には、叶わない「夢」もあります。夢は叶えるというより、叶えるまで諦めない、叶うように努力するというのが大切なのです。

「夢を見るから、人生は輝く」失敗を恐れず、挑戦し、素晴らしい人生を歩んで欲しいと願います。七転び八起き精神です。

（保護者の皆さんへのお礼等）

卒業生に贈った、はなむけの言葉は、在校生に対するメッセージでもあります。それぞれに進級し、自分の夢を実現させる努力をしていきましょう！

励まし隊の皆さんに感謝！

3月20日（水）に、1年生と励まし隊の皆さんとのお別れ会を実施しました。励まし隊の皆さんには、1年生数学の支援に入ってください、学力向上に尽力いただきました。お仕事等もあって、お忙しい中、時間を作っては来校いただきました。分かりやすく教えていただいた、数学が分かるようになった、という生徒もたくさんいます。ありがとうございました。本当に、感謝、感謝です。



【励まし隊お別れ会の様子】